

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念は4年前、皆に分かり易い表現にして介護員室壁に掲示し、出勤時目視し仕事に取り組めるようにしているが、全職員が理念を共有しているとは言えない。	現場の職員の意見を反映させたグループホームの理念を策定し、皆の心を一つにして介護にあたる。	・3か月を目処に、理念について職員の意見を集約し、具現化する。 ・掲げた理念にそって日々の介護にあたる。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期への方針について、入所時の利用者や家族への説明はしているが、重度化や終末期の支援体制に向けて、職員の対応研修や重度化レベルの変化など、家族も一緒に学べる機会などはまだ課題があり、職員の育成やグリーンケアなど心掛けたい。	重度化の対応ができるための職員研修を行う。	・事業所内外を問わず、必要な研修日程を組みスキルアップにつなげる。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。